

11

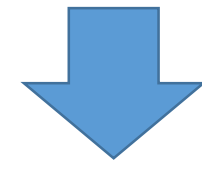
スマートシティ実現へ、ドローン配送実用化プロジェクト 空をシェアする「sora:share(ソラシェア)」

株式会社トルビズオン 清水淳史

提案の背景

宅配数の増加や物流業界の人手不足により、ドローン配送の必要性は高まっています。しかし、

民法207条「土地の所有権はその上下に及ぶ」



土地の所有者は空も持っている！

その結果、無許可に第三者土地上空でドローンが飛ばせず、ドローン配送の大きな課題に

トライアル概要

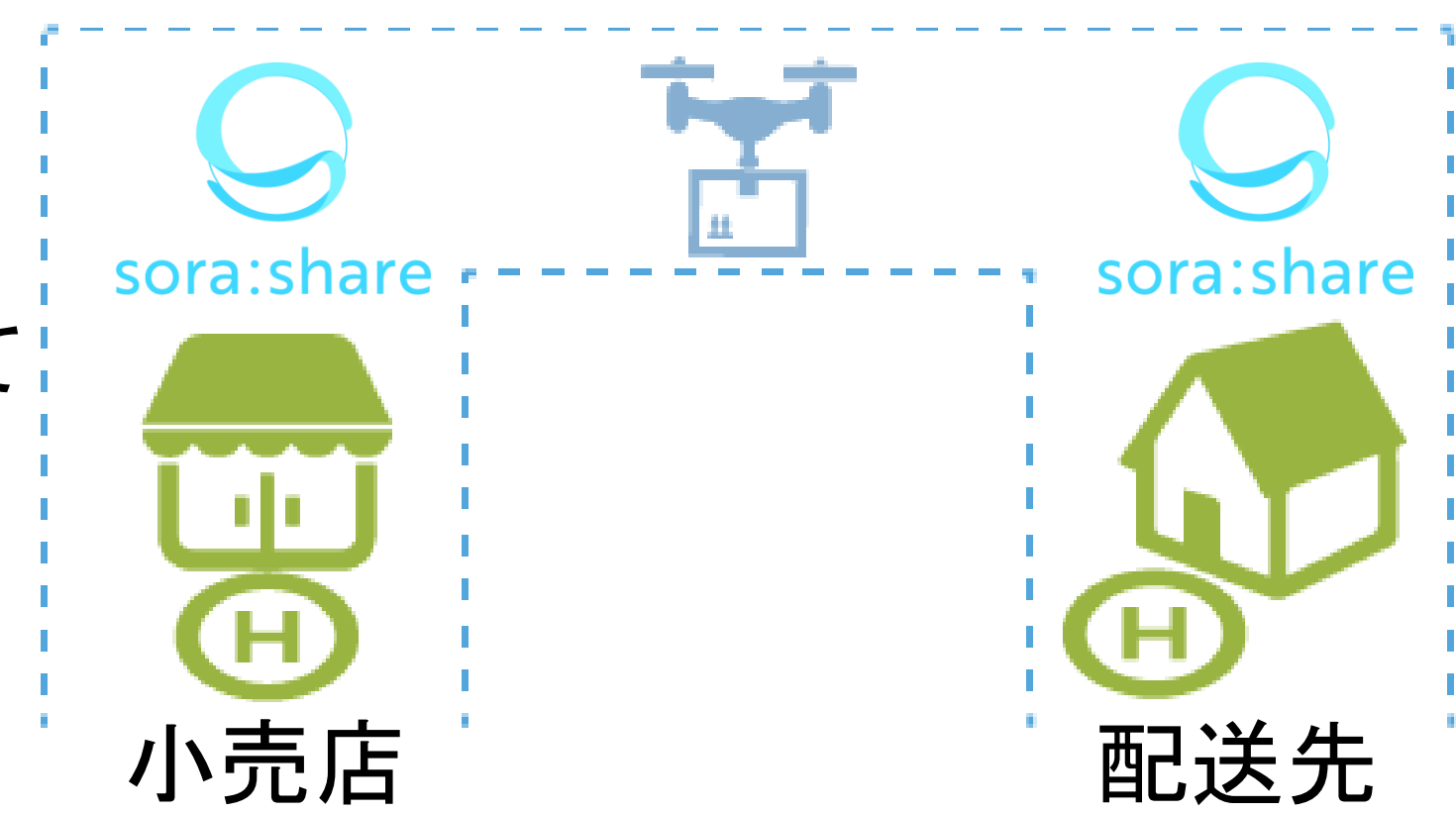
空のシェアリングサービス「sora:share」

土地所有者はお持ちの「空」を貸し出し、
ドローンユーザーは「空」借りることができるサービス



土地所有者とドローンユーザーが相互に同意の上、ドローン社会を実現！

今回のトライアルでは、つくばを未来のスマートシティのロールモデルとして、
各所にドローンポートを配置し、ドローンを用いた配送インフラを整備します。
配送先のポートにご登録いただける土地所有者の方には、空の利用料として
配送毎に**報酬を受け取れる仕組み**を提供します。
その他、複数台のドローンが行き来する際のシステムや保険制度などの
提供を行い、**安心安全なドローン社会の土壌を作ります。**



期待される効果・実現する未来社会

高齢化や都市一極集中化による買い物弱者の問題や
トラックによる環境問題など...多くの社会課題を解決するドローン。
その先には空飛ぶクルマや空飛ぶ広告など、人や物の移動がより早く、
より便利になる社会が待っています。

ドローン先進社会としての未来都市つくばを世界へ発信していきましょう！



SDGs達成への貢献

